

東光中ブロックでは、**学力部**・**生活部**・**共生部**の3部会で 小中一貫の取り組みを進めている。

<学力部>

→学力向上



◇家庭学習の充実のために

○「家庭学習の手引き」配布



「継続して学習する力」「自ら学ぼうとする力」を身につけさせるために家庭学習の仕方のめやすを示すことで、基礎学力の定着をめざしている。

○「家庭学習アンケート」の実施と分析

・3校の児童・生徒（小1は除く）と保護者にアンケートを実施し、家庭学

習の状況を調査し、課題を共有した。今後の方向性を検討している。

<アンケートの分析より>

- ・進学への意識は高い
- ・自ら学ぶ力が必要
- ・中3までに二極化
- ・小中の違い（学習内容・部活動・教科担任制・予習復習・定期考査）

◇小中合同授業研究会（算数・数学）

・授業を公開し、3校の教師が集まり授業研究会を毎年行っている。本年度は東小で11月14日（小中一貫ウィーク中）に実施予定。

<生活部>

→人間関係力の育成



◇生活目標「きりのめ」の設定

○あたらしい東光中校区の合言葉「きりのめ」

『きりのめ』

東光中ブロック 共通生活目標

き	気持ちをこめよう！	あいさつを
り	理解し合おう！	友だちを
の	のぼそう！	よいところを
め	めざそう！	輝くみらいを

・本年度から、3校合同の合言葉を、東光中の校章「五三の桐」から、「きりのめ」と設定し、3校での定着を図っている。

○ノーメディアウィークと家族ふれあいウィーク

・中学校の定期考査の週を「ノーメディアウィーク」として、テレビ・ゲーム・DVD・パソコン・携帯電話・スマホなどの利用時間を、いつもより少なくして、より集中して学習できるようにしようとしている。小学校も同時期に「家族ふれあいウィーク」として、家族のふれあいを豊かにしようとしている。

◇児童・生徒交流

・小学校の音楽会に中学校の吹奏楽部とギターマンドリン部が参加することで交流を図る。

□11月1日城東小学校（吹奏楽部） □11月8日東小学校ギターマンドリン部

<共生部>

→人間関係力の育成



◇道徳地域教材の作成

○教材作成



地域のために尽力したベイカーさん（ベイカ保育園創始者）の生き方から、郷土愛や思いやりの心を学ぶ教材作りに、小中で取り組んでいる。ベイカー保育園に合同で取材に行き、教材を作成している。11月に実践予定。

◇共生教育の推進

○すべての子供が互いに認め合う教育を、小1から中3まで

一貫性をもたせて行う。

一人ひとりを大切にすることが、みんなを大切にすることにつながる教育

多文化共生部

東光中校区に多文化在学している、ベトナムを中心とした外国につながる児童生徒を支援するために、3校には日本語指導教室があり、学習から生活に至るまで、支援を行っている。小学校では自国の誇りを忘れないためにも、ベトナム獅子舞のムーランや郷土料理、総合学習でも多文化共生の学習を進めている。それを中学校まで連携させていくのが今後の課題である。

特別支援部

3校の特別支援学級が、合同で交流会を行ったり、小学校卒業後も小学校と中学校が密に連絡を取り合うことで、中学校進学後も安心して学校生活を送れるよう努めている。コーディネーターどうしも定期的に連絡会を行っている。

